

KLONDiKE (クロンダイク)

HABA (HABA)

2001年(初版1993年)

訳者:おばれい

▼概要

クロンダイクは1896年カナダでの砂金取りをテーマとしたゲームです。

プレイヤーは一攫千金を目指す冒険者となって砂金を取りにクロンダイク川へとやって来ました。しかし砂金取りは思っていた以上に大変です。あなたは上手に石と金塊を分ける事が出来るでしょうか?

▼コンポーネント

このゲームに含まれるコンポーネントは以下の通りです。

銀の大きな皿: 1枚縄でできた輪: 1ヶアライグマコマ: 1ヶ木製のボウル: 4ヶ小皿: 4ヶ

賭けカード : 12枚(0,1,2のセットが4セット)

小玉 : 70個(黄50、黒13、灰7)

袋 : 1ヶ土地権利書カード : 8枚

▼ゲームの目的

各プレイヤーは、運とすばらしいスキルを駆使し、砂金します。誰よりも多く、砂金を獲得したプレイヤーが勝利です。

▼ゲームの遊び方

<準備>

各プレイヤーは、以下のものを受け取ります。

- ・ボウル
- 小皿
- 賭けカード(0,1,2を1セット)
- 砂金4ヶ

拡張ルールを使用しない場合、土地権利書カードは使用しませんので箱にしまいます。

各プレイヤーの手持ち用砂金を取り除いた後、残った小玉は袋の中に入れます。

テーブルに縄でできた輪を広げます。これは、小玉がテーブルから落ちない為のものです。

年齢の一番低いプレイヤーが、最初の手番となります。また、年齢の一番高いプレイヤーは、アライグマコマを受け取ります。

これで、準備が完了しました。

<遊び方>

各プレイヤーの手番では、下記の4ステップで構成されています。

- 1. [手番プレイヤー] 袋から小玉を3ヶ引く
- 2. [その他プレイヤー] 砂金がいくつ残るか賭ける
- 3. [手番プレイヤー] 皿を使い不純物を取り除く
- 4. [その他プレイヤー] 清算

ステップ1:袋から小玉を引く

手番プレイヤーは袋から3個小玉を取り出し、皿の上へ置いてください。あなたが引いた小玉は、下記のどの組み合わせでしたか?

金が3つ(砂金のみの状態)

2つ、砂金を獲得します。

残り1つは、アライグマコマを所有しているプレイヤーが獲得します。

その後、手番が終了し、次のプレイヤーの手番になります。

石が3つ (石のみの状態)

何もせずに手番が終了し、次のプレイヤーの手番になります。 ただし、灰色の石があった場合、アライグマコマを受け取ります。

砂金と石の混合

ステップ2へ進みます。

ステップ2:砂金がいくつ残るか賭ける

手番以外のプレイヤーは、手番プレイヤーがこれから不純物を取り除く際に砂金をいくつ皿の上に残すことができるかの賭けを行います。各プレイヤーは賭けカードを1枚選び、自分の前に伏せて置きます。その後、自分の所有砂金から1~2個の砂金をボウルに入れ、賭け金を提示します。もちろんですが手番プレイヤーは自ら賭けることはできません。全員が賭け終わったら、次のステップへ移行します。

ステップ3:皿を使い不純物を取り除く

両手で皿を持ち、輪の上で構えます。皿を回し、皿の上から全ての石がなくなるまで(砂金のみが残るまで)、小玉を落とし続けます。落ちた小玉は、輪の中に残します。不純物を取り除き終わったら、次ステップへ移行します。

ステップ4:清算

手番プレイヤーは、皿の上に砂金だけを残すことができたならばそれらを獲得します。もし、皿の上に砂金がなければ何も獲得することはできません。

手番以外のプレイヤーは、賭けを清算します。賭けカードをオープンし、皿の上に残っている砂金の数とカードの数字を比べます。

予想は外れていた

賭けた砂金は全て、手番プレイヤーに没収されます

予想は当たっていた

賭けた砂金分の砂金を、手番プレイヤーから貰います

<ゲームの終了>

以下のいずれかの状態になった時点で、ゲームは終了します。

- いずれかのプレイヤーの砂金が尽きた場合
- 袋から新たに小玉を3つ取り出せない場合

ゲームが終了した時点で、砂金を一番多く所有しているプレイヤーの勝ちです。

▼拡張ルールの遊び方

<準備>

各プレイヤーは砂金と交換することができる"土地権利書カード"を2枚受け取ります。

<遊び方>

下記3つの追加ルールを加え遊ぶことができます。

ルール1:賭け金の上限変更

賭け金の上限がなくなります。ただし、最低1個は賭けなければなりません。

ルール2:賭け金総取り

もし手番プレイヤーが賭けの支払いができない場合、手番プレイヤーは賭け金を総取りすることができます。

ルール3:砂金が尽きた場合の救済

砂金が尽きたプレイヤーが出た場合、ゲームは中断されます。砂金が尽きたプレイヤーは、もっとも砂金を所有しているプレイヤーから、自身が所有している土地権利書カードと砂金4つと交換することができます。砂金、土地権利書どちらも尽きた場合、ゲームから離脱します。

<ゲームの終了>

袋から新たに小玉を引くことができなくなった時点でゲームは終了し、各プレイヤーは自分のスコアの計算を行います。土地権利書カードは、1枚につき砂金4個分の価値があります。

所有砂金、土地権利書カードを計算し、一番多く砂金を所持しているプレイヤーがゲームの勝者 となります。